第 27 回地理情報システム学会企画セッション 第 12 回マイクロジオデータ研究会 「超スマート自治体(Government 5. 0)~ 産官学の空間情報を結集した EBPM の実現に向けて~」 に関するご案内

主催:マイクロジオデータ研究会

共催:超スマート自治体連携研究協議会、東京大学空間情報科学研究センター

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて表記の通り 2018 年 10 月 19 日 (金) \sim 21 日 (日) に首都大学東京にて開催される第 27 回地理情報システム学会内にて、毎年恒例となりましたマイクロジオデータ (MGD) に関する特別セッションを開催いたします。

本研究会では近年、MGDのアウトリーチやMGDに関連した研究だけでなく、「実社会での活用」にフォーカスを当てた活動にシフトしつつあります。そこで第 12 回となります今回は、産官学が持つ多様な空間情報を結集し EBPM(Evidence Based Policy Making)を実現し、地域の継続的なスマート化の実現を目指す「超スマート自治体(Government5.0)」の実現に向けた取り組みについて、産学官の有識者の皆様からご講演頂きます。さらに同活動を進めていく中で現在、「何がどこまで出来るのか」、「何がどうして出来ないのか」そして今後「何をするべきか」ということをご紹介頂き、超スマート自治体実現への課題と今後取り組むべき活動について議論を深める予定です。またセッション終了後には名刺交換会も予定しています。皆様には本セッションにご参加頂けるよう是非ご検討頂ければと思います。

場所

首都大学東京南大沢キャンパス 講堂小ホール (東京都八王子市)

日時

2018年10月19日(金) 15:00~18:30(18:00~18:30は記念撮影・名刺交換会)

参加費

本セッションのみご参加の方は無料でご参加頂けます。また本セッションにご参加頂いた方は同学会内で開催されるポスターセッション(および機器展示)も無料でご覧頂けます。なお研究発表をご覧頂きたい方は参加費をお支払い頂く必要があります。学会参加費については地理情報システム学会第 27 回研究発表大会のホームページを御覧下さい。 http://www.gisa-japan.org/conferences/

セッション概略

本セッションでは昨年に引き続き本研究会の紹介を行うとともに、マイクロジオデータの利活用が期待される領域の研究者・実務者などによる講演が行われる予定です。今回は「超スマート自治体」「EBPM」、「産官学の空間情報」をキーワードに、前半では超スマート自治体に向けた活動を、産学官の有識者の皆様からご講演頂きます。後半ではパネルディスカッション形式で超スマート自治体に向けた活動を進めていく中で「今何がどこまで出来るのか」、そして「今何がどうして出来ないのか」ということをご紹介頂きつつ、空間情報を活用して超スマート自治体を実現していく上での課題と今後取り組むべき活動について議論を深める予定です。またパネルディスカッション後には名刺交換会も開催致します。

「超スマート自治体」というキーワードに興味がある方はもちろんのこと、MGD そのものに興味のある方や、MGD の実用例に興味のある方、また MGD を含む空間データ、ビッグデータ、統計データなどの開発や活用に興味のある方などに広くご参加頂ける内容となっております。

プログラム

※講演者・講演タイトル、講演スケジュールは当日までに変更される場合がございます。

<本セッションの紹介>

15:00~15:05「超スマート自治体(Government5.0)とマイクロジオデータ」
東京大学空間情報科学研究センター 助教
マイクロジオデータ研究会 会長
秋山祐樹

<第一部:講演 群馬県前橋市における超スマート自治体に向けた取り組み>

15:05~15:20 「地方自治体における EBPM (証拠に基づく政策立案) の推進~意思決定プロセスの変革 に向けて~」

前橋市役所政策部未来の芽創造課 主任 神保明彦

15:20~15:35 「ビッグデータで世界を写像する-データは答え合わせに使わず、仮説検討に使う-」 株式会社帝国データバンク データソリューション企画部総合研究所 係長 六信孝則

15:35~15:50 「総合的な政策課題における EBPM のあり方 (仮)」 株式会社三菱総合研究所 地域創生事業本部 主任研究員 早川玲理

15:50~15:55 休憩

<第二部:講演 産官学の空間情報を結集した日本各地の EBPM の実現に向けた取り組み>

15:55~16:15 「データ利活用の推進に向けて-公的統計によるアプローチー」 総務省統計局・(独) 統計センター 統計データ利活用センター センター長 谷道 正太郎

16:15~16:35 「地域に根差した GIS 研究と教育」

愛知大学地域政策学部・三遠南信地域連携研究センター 教授 蒋湧

16:35~16:55 「不満買取センターを活用した「市民の声収集・改善プラットフォーム」 株式会社 Insight Tech(インサイトテック) 代表取締役社長 伊藤 友博

16:55~17:00 休憩

<第三部:パネルディスカッション 17:00~18:00>

・コーディネーター 東京大学空間情報科学研究センター 助教 秋山祐樹

・パネラー

講演者全員

18:00~18:30 記念撮影、名刺交換会

<参加登録のお願い>

当日配布を予定している資料の作成部数や会場設営の都合上、事前に大まかな参加者数を把握したいと 考えています。ご参加頂ける方は以下から参加登録をお願い致します。なお事前のご登録無しでもご参加 頂けます。

https://goo.gl/forms/ySoYkuJNDEHtIilt2

※なお学会内での公開セッションという性質上、席は先着順となります。そのため事前にご登録頂いた方でも当日席がご用意出来ない場合がございます。ご了承下さい。

<連絡先>

- ・マイクロジオデータ研究会 会長 東京大学空間情報科学研究センター 助教 秋山祐樹 (<u>aki@csis.u-tokyo.ac.jp</u>)
- ・顧問 東京大学空間情報科学研究センター 教授 柴崎亮介 (shiba@csis.u-tokyo.ac.jp)
- ・マイクロジオデータ研究会ホームページ http://microgeodata.jp
- ・本特別セッションに関するホームページ http://microgeodata.jp/contents/mgd12.html